

インフォメーション



夏季点検 (平成30年8月19日)



伊万里分団

第3部 (団員)
満江 光茂
(漁 港)



地域のために役に立ちたいとの思いから平成30年4月に入団しました。広報や緊急時の対応以外にもさまざまな活動があることに驚いています。現在はラッパ隊にも所属しており、その活動を通して火災予防や消防団活動のPRもできればと思います。



団本部

女性部 (団員)
川内 里美
(久原1区)



昨年の4月にご縁があつて女性消防団に入団しました。入団した当時は右も左も分からずでしたが、部長を始め先輩たちからの指導のもと、頑張っています。少しでも地域のために力になれるように頑張りたいと思っています。



黒川分団

第1部 (団員)
松本 泰智
(小黒川)



平成30年4月に入団しました。消防団の活動はさまざま、災害活動を始め、訓練や防災活動など幅広いことに戸惑っていましたが、諸先輩方のご指導により、今では地域に貢献できる団員となって頑張っています。



大川内分団

第1部 (団員)
副島 恵介
(岩 谷)



地元の先輩方の活躍を目にし、消防団への入団を決意しました。入団当初は何も分からず戸惑っていましたが、先輩方のご指導により消防活動ができるようになりました。これからも地域住民の安全・安心を守るよう日々精進していきます。



大坪分団

第2部 (団員)
樋渡 公平
(南ヶ丘)



私は子どものころに火事の現場を見て、消防団員の一生懸命な活動に憧れを持っていました。今回消防団員となり、ホープ団員にまで選ばれとても嬉しく思います。これからも、子どものころに憧れた消防団員みたいになれるように頑張っていきます。

市消防団は、大切な人や大好きなまちを火災などの災害から守るため日夜頑張っています。現在市内には11の分団があり、961人の団員が災害現場に出動したり、災害の警戒に当たったりして地域の安全・安心のために活躍しています。ここでは、その団員の中から、各分団のホープを紹介しています。

伊万里市消防団 各分団の
ホープを紹介します



大川分団

第4部 (団員)
東嶋 将太郎
(山口)



昨年4月に入団しました。まだまだ分からないことばかりですが、諸先輩方のご指導のもと日々消防団活動に取り組んでいきます。これからも少しでも地域に貢献できるよう消防団の活動に従事していきたいと思ひます。



南波多分団

第5部 (団員)
井手 裕司
(大曲)



平成26年4月に先輩方の消防活動に憧れて入団しました。入団時は何も分かりませんでしたが、先輩方のご指導のもと訓練をこなすごとに、消防活動の内容を理解できるようになりました。今後も地域の安全と安心のために頑張りたいと思ひます。



波多津分団

第2部 (団員)
田中 昭嗣
(脇田)



平成30年4月に入団し1年がたちました。これからも生まれ育った地域の安全・安心に少しでも貢献できるよう、日々の消防活動を頑張っていきたいと思ひます。



東山代分団

第3部 (団員)
土本 貴博
(天神)



平成30年4月に入団しました。ラッパ隊に選抜され最初は戸惑いましたが、訓練を重ねて上達していくのが分かり、今ではやりがいを感じています。先輩方に負けまいと今後も頑張っていきたいと思ひます。



二里分団

第3部 (団員)
浦川 智生
(川内)



父の長年の消防団活動を見て、火事や災害の際にはとても重要な組織だと思ひていました。今年から入団し、訓練や防災活動などの中で分からないこともありますが、一つ一つを大事にしなが、家族、地元の方々から信頼される団員になれるように頑張ります。



松浦分団

第4部 (団員)
齋藤 孝
(宿分)



入団して3年目になります。当初は不安もありましたが、入団してみると知人も多く戸惑うことなく活動できています。訓練は多少きついときもありますが、地域住民の安全・安心のため、これからも努力していきます。



山代分団

第6部 (団員)
松永 拓
(東分)



平成28年に入団し3年が経ちました。消防団活動にもだいぶ慣れてきて周囲のことに気を配って活動できるようになったと思ひます。これからも地域の安全・安心に貢献できるように頑張っていきたいと思ひます。

消防団にあなたの『力』を

市消防団の団員は普段はさまざまな仕事をしながら、災害活動や火災予防広報など伊万里市の安全・安心のまちづくりのため活動を行っています。

自分たちの地域の安全を守り、安心して暮らすためには消防団の活動が欠かせません。あなたの力が必要です。みなさんが安心して暮らせる伊万里市を目指して消防団に入団しませんか。

● 問合せ 消防調整課消防団係

☎ 23116



議会報告

平成31年第1回定例会

平成31年伊万里市議会第1回定例会が、2月27日から3月25日まで開かれました。今回は、令和元年度予算議案8件のほか、条例議案18件、一般議案4件、平成30年度補正予算議案9件、議会議案3件、報告2件、意見書案2件、決議案1件、諮問1件の審議、また、一般市政に対する質問などが行われました。

審議の結果、提出議案などは原案のとおり可決、同意、異議ない旨答申されました。主な内容は次のとおりです。

条例議案

債権の管理に関する条例

市の債権管理の一層の適正化を図るため、条例を制定したものです。

税条例及び税徴収等の特例に関する条例の一部を改正する条例

市税の納付に係る前納報奨金を廃止するため、関係する2条例を改正したものです。

印鑑条例の一部を改正する条例

性同一性障害などに配慮して、印鑑登録証明書に性別を記載しないよう、改正したものです。

職員の分限に関する条例の一部を改正する条例

職員の失職に関する特例を定めるため、改正したものです。

資金の積立てに関する基金条例の一部を改正する条例

目的が重複する基金の統合など、本市の基金を効果的に運用するため、改正したものです。



伊万里牛素牛生産拡大事業基金条例の一部を改正する条例

伊万里牛素牛生産拡大事業基金の額を増額するため、改正したものです。

特別会計設置条例の一部を改正する条例

立花台地開発事業特別会計を廃止するとともに、公共下水道事業特別会計および農業集落排水事業特別会計を統合し、下水道事業特別会計を設置するため、改正したものです。

一般議案

第6次伊万里市総合計画基本構想及び基本計画の策定

市の総合的かつ体系的なまちづくりの指針となる第6次総合計画基本構想および基本計画を定めたものです。

予算議案

令和元年度一般会計予算

扶助費などの社会保障関連経費や一部事務組合への負担金などの義務的経費の増加に加え、老朽化した公共施設の大規模改修が必要となるなど、さらなる財政の硬直化が見込まれるため、既存事業の見直しを行いながら、必要な事業への投資を行うとともに、限られた財源の中で堅実な予算編成を行いました。予算総額は253億2300万円です。

令和元年度予算の概要は、この『広報伊万里』と一緒に配布している『令和元年度予算特集号』に掲載しています。

平成30年度一般会計補正予算(第8号・第9号)

一般会計の歳入歳出予算に2億2274万1000円を

追加し、補正後の予算総額は、285億8960万円となりました。

※歳出補正の主なもの

- ▽財産管理事業 3億1093万円
- ▽プレミアム付商品券発行事業 465万円
- ▽農業用排水路施設等整備事業 800万円
- ▽道路管理事業(社会資本整備総合交付金) 2100万円

諮問

人権擁護委員候補者の推薦

委員 福園理恵子氏の任期が本年6月30日で満了することに伴い、新たに川浪紀子氏を推薦したものです。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政に関する諸問題について11人の議員から27項目の質問が行われました。

委員会報告

3常任委員会に付託された議案は、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定されました。また、3特別委員会から開催結果が報告されました。

組織体制の強化と人事異動

● 問合せ 総務課職員係 (☎2127)

今回の異動は、業務状況に応じた適正な定員管理を行う中で、女性職員の登用、長期在職者の解消などによって、職員の意識改革の促進と資質の向上を目指した人事配置を行いました。

また、福祉分野では、少子化対策や児童相談業務の多様化などさまざまな課題への対応が必要となっているため、福祉課を分割し、『子育て支援課』を新設して組織体制を強化しました。

さらに、令和元年度からの下水道会計の企業会計への移行に合わせ、建設部下水道課と水道部を組織統合し、新たに『上下水道部』としました。



全体の奉仕者として、誠実かつ公正に職務を執行することを宣誓する新規採用職員

女性職員の積極的な登用

総務部税務課長（管理職）のほか、市民部長寿社会課介護給付係長、子育て支援課子育て支援係長に女性職員を積極的に登用するなど、新たな視点、発想による更なる市民サービスの向上を目指します。

- ▷課長級 2人 → 3人（1人昇任）
- ▷副課長級 10人 → 11人（2人昇任）
- ▷主査・主任 27人 → 27人（4人昇任）

体制強化の取り組み

政策経営部の再編

- ▷男女協働推進課、国際戦略室をそれぞれ企画政策課とまちづくり課内に係として編入しました。
- ▷ふるさと納税が市の財政運営に大きな影響を及ぼすことから、所管するふるさと応援係を伊万里暮らし応援課から財政課に移設し、スムーズな対応を図ります。
- ▷企画政策課内の企画係、行財政改革推進室を、それぞれ企画1係、企画2係に改称し、担当する業務について、係を横断して柔軟に対応できるようにしました。

市民部の再編

- ▷長寿社会課医療保険係では、国民健康保険証の発行・更新などを行っており、市民課窓口業務との連携が不可欠であるため、医療保険係を市民課年金係と統合し、市民課内に年金保険係として新設しました。
- ▷近年、少子化対策や児童相談業務の多様化などさまざまな課題への対応が必要となっているため、福祉課を分割し、子育て支援係、保育係など子育てに関連する部署からなる子育て支援課を新設し、それぞれの組織体制を強化しました。

産業部の再編

- ▷令和元年度に一般社団法人を目指す伊万里観光協会との連携の強化および観光課の組織体制の見直しを目的に、これまで市役所本庁舎と伊万里駅ビルに分かれていた観光課の機能を伊万里駅ビルに一本化し、課の名称も観光戦略課に改めました。

平成31年4月1日付け定期人事異動では、全体で**209人**の異動を行いました。

- ▷部長級 4人（男性 4人、女性 0人）
- ▷副部長級 12人（男性 12人、女性 0人）
- ▷課長級 16人（男性 15人、女性 1人）
- ▷副課長級 22人（男性 18人、女性 4人）
- ▷係長級 37人（男性 28人、女性 9人）
- ▷主査級 28人（男性 19人、女性 9人）
- ▷一般職員 75人（男性 55人、女性 20人）
- ▷新規採用職員 15人（男性 9人、女性 6人）

上下水道事業の組織統合と水道部再編

- ▷下水道会計を令和元年度から企業会計へ移行したことに合わせ、建設部下水道課と水道部を組織統合し、新たに上下水道部としました。
- ▷工業用水道課を廃止し、管理課、工務課、上水道管理事務所のそれぞれで業務を分担しました。

退職者の補充

①平成30年度中の退職者

退職者 11人（定年退職8人、早期退職1人、普通退職2人） ※職種内訳：事務職8人、保育士1人、技能労務職2人

②新規採用職員

新規採用職員 15人 ※職種内訳：事務職12人、技術職1人、幼稚園教諭・保育士1人、文化財担当職1人

伊万里市職員の人事異動

(平成31年4月1日付)

※表記中の省略

(兼) 兼任、(併) 併任

◆4月1日付け人事異動

【部長級】

▽市民部長 桑本成司▽上下水道部長 中里憲二▽議事事務局長 杵嶋尚武▽教育部長 中野大成

【副部長級】

▽総務部副部長 (兼) 秘書課長 岩崎友紀▽総務部副部長 (兼) 総務課長 (兼) 防災危機管理課長 樋口哲也▽政策経営部副部長 (兼) 財政課長 木寺克郎▽市民部副部長 (兼) 子育て支援課長 前田文博▽産業部副部長 (兼) 観光戦略課長 力武敏朗▽建設部副部長 (兼) 道路河川課長 (兼) 検査監 (兼) 技術監 溝江龍史朗▽技術監 (兼) 検査監 中島智▽会計管理者 多久島功▽上下水道部副部長 (兼) 管理課長 松岡猛彦▽教育副部長 力武浩和▽教育副部長 (兼) 教育総務課長 梶原貴英

▽(出向) 佐賀県西部広域環境組合 長野史朗

【課長級】

▽総務部税務課長 山口令子
▽総務部契約監理課長 古賀周平▽(併) 総務部消防調整課長 (出向) 伊万里・有田消防組合 川原康浩▽政策経営部企画政策課長 松本公貴▽政策経営部まちづくり課長 (兼) 伊万里暮らし応援課長 松園家智▽市民部福祉課長 峯敬文▽産業部農業振興課長 (併) 農業委員会事務局長 野中信守▽産業部農山漁村整備課長 (併) 土地改良区事務局 樋口繁義▽建設部都市政策課長 山口公良▽建設部伊万里湾総合開発 国道対策課長 近藤利彦▽上下水道部工務課長 原口功▽上下水道部浄水場管理事務所長 古賀等▽監査委員事務所長 松尾公弘▽教育委員会学校教育課長 中尾聡彦▽教育委員会生涯学習課長 (兼) 青少年センター所長 中尾克也▽教育委員会体育保健課長 山口裕之

【副課長級】

▽総務部総務課副課長 (兼) 行政係長 松尾省吾▽総務部情報広報課副課長 (兼) 市民

サービス係長 (兼) 消費生活センター係長 松尾利矢▽総務部市民センター副センター長 (兼) 係長 古竹宏樹▽(併) 総務部消防調整課副課長 (出向) 伊万里・有田消防組合 中島徳夫▽政策経営部企画政策課副課長 (兼) 企画2係長 松尾貞裕▽政策経営部財政課副課長 (兼) 財政係長 水野宏樹▽政策経営部まちづくり課副課長 (兼) 甲子園プロジェクト係長 (兼) 公共交通対策係長 (兼) 国際交流係長 岩崎克信▽市民部人権・同和対策課副課長 (兼) 人権・同和対策係長 (併) 教育委員会生涯学習課人権・同和教育係 小林健二▽市民部健康づくり課副課長 (兼) 健康推進係長 力武益美▽市民部子育て支援課副課長 (兼) 保育係長 (兼) 病後児保育室すこやか室長 井上泰志▽市民部伊万里保育園長 中山恵美▽市民部大川保育園長 永田恵子▽産業部農山漁村整備課副課長 (兼) 農地農村係長 松本慎市▽建設部道路河川課副課長 (兼) 河川係長 (併) 土地開発公社 大川内孝徳▽建設部伊万里湾総合開発 国道対策課副課長 (兼) 港湾振興係長 (兼) 国道整備促進係長 (併)

土地開発公社 土井清隆▽上下水道部管理課副課長 (兼) 管理係長 末石雅彦▽上下水道部工務課副課長 (兼) 水道工務係長 吉永幸治▽上下水道部工務課副課長 (兼) 下水道工務係長 吉富竜治▽上下水道部浄水場管理事務所副所長 (兼) 浄水1係長 小寺隆洋▽上下水道部浄水場管理事務所副所長 (兼) 浄水2係長 田中厚▽教育委員会学校教育指導主事 古賀美和 (伊万里・有田消防組合) 樋渡弘二

【係長級】

▽総務部秘書課秘書係長 松尾圭介▽総務部総務課職員係長 岡本英久▽総務部税務課固定資産税係長 山下勝彦▽総務部契約監理課契約監理係長 佐々木俊明▽政策経営部企画政策課企画1係長 (兼) 総合教育推進係長 西尾義久▽政策経営部企画政策課男女協働推進係長 春田文子▽政策経営部財政課ふるさと応援係長 西洋史▽市民部市民課記録管理係長 前田千世▽市民部市民課年金保険係長 (兼) 総務部税務課収納対策室 松

尾大輔▽市民部環境課生活環境係長 長野浩▽市民部長寿社会課介護給付係長 岩下忍▽市民部福祉課障害福祉係長 田中克典▽市民部福祉課保護係長 中山裕文▽市民部子育て支援課子育て支援係長 松永智江▽市民部大川保育園主任保育士 池田瑞枝▽産業部農業振興課農政企画係長 小川徹也▽産業部農業振興課営農流通係長 貞方聡郁▽産業部企業誘致 商工振興課商工振興係長 (兼) 就活支援室係長 古賀修▽産業部観光戦略課観光振興係長 中山亮一▽産業部観光戦略課伊万里ブランド係長 (兼) グリーン・ツーリズム係長 林淳也▽建設部道路河川課道路係長 立川誠二▽建設部都市政策課都市計画係長 (兼) 松島搦まちづくり推進係長 (兼) 政策経営部企画政策課企画1係 (併) 土地開発公社 馬場芳史▽上下水道部管理課営業係長 (兼) 下水道部管理課下水道庶務係長 (兼) 下水道部管理課下水道庶務係長 (兼) 営業係 野中靖洋▽上下水道部工務課水道維持係長 鶴田宏樹▽上下水道部工務課水道施設係長 山崎豪▽上下水道部工務課下水道施設係長 崑山和也

▽教育委員会教育総務課総務企画係長(兼) 教育施設課教育施設係副主幹(併) 政策経営部企画政策課総合教育推進係副主幹▽樋口三紀子▽教育委員会伊万里公民館副館長(併) 市民部市民課伊万里分室係長▽福本憲亮▽教育委員会黒川公民館副館長(併) 総務部黒川出張所主任▽久保田幸人▽教育委員会南波多公民館副館長(併) 総務部南波多出張所主任▽古賀静香▽教育委員会松浦公民館副館長(併) 総務部松浦出張所主任▽久保田弘平▽教育委員会二里公民館副館長(併) 総務部二里出張所主任▽西山一史▽教育委員会東山代公民館副館長(併) 総務部東山代出張所主任▽松尾愛▽教育委員会青少年センター係長(兼) 生涯学習センター副館長(兼) 生涯学習課生涯学習係▽塚本典義▽教育委員会学校給食センター管理係長▽前田秀一▽(出向) 伊万里・有田地区医療福祉組合▽蒲地史

(主査・主任)

▽総務部(主査) 岩野勤▽総務部(主査) 杉本多弥▽総務部(主査) 川本真昭▽政策経営部(主査) 佐藤拓

郎▽政策経営部(主査) 山口真由美▽政策経営部(主査) 井上浩一▽市民部(主査) (併) 選挙管理委員会 川添和也▽市民部(主査) 前田真理子▽市民部(主査) 稗田愛子▽市民部(主査) 吉岡紘史▽市民部(主査) 福野千登美▽市民部伊万里保育園(主査) 辻育子▽市民部松浦保育園(主査) 吉岡美和▽市民部松浦保育園(主任) 藤田裕子▽産業部(主査) 武藤寛▽建設部(主査) 水野理恵▽建設部(主査) 小嶋勝記▽建設部(主査) 大川内聡▽建設部(主査) (併) 土地開発公社 松本良子▽建設部(主査) 井手清一▽建設部(主査) (併) 土地開発公社 中島孝博▽上下水道部(主査) 杵嶋威晃▽上下水道部(主査) 中島一郎▽上下水道部(主査) 畑島康幸▽上下水道部(主査) 東島新▽上下水道部(主査) 大川内慎二▽上下水道部(主任) 前島英樹▽教育委員会(主査) (併) 政策経営部 南里一幸

【一般職員】

▽総務部総務課付(佐賀県派遣) 山本圭悟▽総務部

坂口幸司▽総務部 松園秀平▽総務部 西浩一郎▽総務部 平尾千尋▽総務部税務課付(佐賀県派遣) 市丸優子▽総務部 松尾慎也▽総務部 吉田有里▽(併) 総務部 池内繁夫▽(併) 総務部 松田英雄▽(併) 総務部 浦郷一紀▽(併) 総務部 久保田俊宏▽(併) 総務部 吉崎雅樹▽(併) 総務部 下平博康▽(併) 総務部 深見元貴▽(併) 総務部 金子竹司▽(併) 総務部 小林翔流▽政策経営部 金子祐介▽政策経営部 池田健吾▽政策経営部(併) 選挙管理委員会 市丸雄基▽政策経営部 松尾賢治▽政策経営部 溝江拓朗▽市民部 西陽子▽市民部 大塚聡子▽市民部 黒髪慎二▽市民部 小松由季▽市民部 横山彩子▽市民部 重田清佳▽市民部 畑山孝文▽市民部 中島悠貴▽市民部 山田剛▽市民部 梶山諒也▽市民部大坪保育園 前田成美▽市民部牧島保育園 中地由樹▽産業部 松岡洋▽産業部 平山利久▽産業部 南亮介▽建設部 栗原連▽建設部 中島友輝▽建設部(兼) 政策経営部(併) 土地開発公社 古賀恭輔▽出納

室 井手温子▽上下水道部 梶島宏樹▽上下水道部 松尾由理▽上下水道部 片山理恵▽上下水道部 南亦以▽上下水道部 山口真理恵▽上下水道部 江崎早耶佳▽上下水道部(併) 市民部 吉富俊輔▽上下水道部 中村美沙子▽上下水道部 小野慶太▽上下水道部 小原大地▽上下水道部 池田竜仁▽上下水道部 小松健太▽上下水道部 池田俊貴▽上下水道部(併) 建設部 松尾翔太▽上下水道部 荏泰彦▽上下水道部(併) 建設部 倉富勲▽上下水道部 橋本龍一郎▽上下水道部 山口輝彦▽上下水道部 川本成人▽議会事務局 松尾希美▽教育委員会 田代哲也▽教育委員会 杵嶋孝太▽教育委員会 田代葉月▽教育委員会 松尾俊典▽教育委員会(併) 市民部 久保田明子▽(伊万里・有田消防組合) 川原浩二▽(伊万里・有田消防組合) 宝蔵寺淳▽(伊万里・有田消防組合) 前田伸吾▽(伊万里・有田消防組合) 西尾義孝▽(伊万里・有田消防組合) 中島大輔▽(伊万里・有田消防組合) 樋渡裕司▽(伊万里・有田消防組合) 大串栄佑▽(伊万里・有田消防組合) 久

保田隆慈

【新規採用職員】

▽総務部 田中惟央吏▽総務部 森田愛実▽総務部 加川啓一郎▽市民部 川越喜子▽市民部 荒久田光俊▽市民部 山崎菜緒▽市民部伊万里保育園 末永夕貴▽産業部 馬渡健斗▽産業部 筒井悠▽建設部 永元暢一▽上下水道部 前川恭平▽農業委員会 江口裕典▽教育委員会 中村晋也▽教育委員会(併) 総務部 峯歩美▽教育委員会 薮遥菜

【再任用職員】

▽(総務部) (併) 議会事務局 前山博徳▽(総務部) 緒方俊夫▽(市民部) 川崎久美子▽(教育委員会) 前田五月▽(教育委員会) 橋口直紹▽(教育委員会) (併) 総務部 草場敏彦



健康診査・がん検診を受けましょう

身体のおわずかな変化を早期に見つけるために、健診は毎年継続して受診しましょう。

● 問合先 健康づくり課健康推進係 (☎ 3916)

■ 健診（検診）内容

	健診（検診）名	対象年齢 (令和2年3月31日現在)	検査内容	料 金	
				医療機関	集団健診
健康診査など	30代健康診査	30歳～39歳	測定（身長・体重・腹囲）・血液検査・尿検査・診察・血圧測定	無料	無料
	特定健康診査（国民健康保険加入者）	40歳～74歳		無料	無料
	長寿健康診査	75歳以上		無料	—
	肝炎ウイルス検査	30歳～74歳	血液検査	—	無料
	骨粗しょう症検診	40歳～70歳の女性	腕のエックス線撮影	—	500円
がん検診	肺がん検診	40歳～64歳	胸のエックス線撮影	500円	500円
	結核・肺がん検診	65歳以上			
	胃がん検診（バリウム）	40歳以上	バリウム検査	—	500円
	大腸がん検診	40歳以上	便潜血反応	—	500円
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査	—	500円
	乳がん検診	40歳以上の女性（2年に1回）	マンモグラフィ検査	500円	500円
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞診	500円	500円
30歳～44歳の女性のうち希望者		子宮頸部の細胞診＋HPV検査			
胃がん検診（内視鏡）	50歳・52歳・54歳・56歳・58歳・60歳・62歳・64歳	胃カメラ	4,000円	—	

特定健康診査は、通院治療中の方も対象になりますので、年に1回は受けましょう。生活習慣病発症の危険性を知り、予防に役立てることができます。

■ 健診（検診）の受け方

◇ 医療機関で受けたい人

次ページの『①医療機関で受ける』をご覧ください。市外の医療機関については市のホームページで確認するか、直接医療機関に問い合わせてください。

※受診できる期間は、6月1日～令和2年3月31日です。

◇ 集団健診で受けたい人

受診票に記載されている日程・会場で受診してください。記載の日時で都合が悪い場合は、次ページの『②集団健診で受ける』をご覧ください。

※胃がん検診、乳がん検診、骨粗しょう症検診は定員があるため予約が必要です。健康づくり課に申し込んでください。

受診票は5月中旬までに郵送します。



■ 健診（検診）結果について

受診から約1か月後に、受診者全員にお知らせします。精密検査が必要とされた場合は、必ず医療機関を受診してください。

① 医療機関で受ける 【持参する物】 保険証・受診票・料金

※子宮頸がん検診、胃カメラ検診の受診票は医療機関にあります。

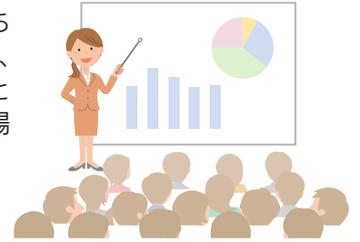
医療機関名	健康診査	がん検診				医療機関名	健康診査	がん検診			
		肺	子宮	乳	胃カメラ			肺	子宮	乳	胃カメラ
いび整形外科	●					鈴山内科小児科医院	●				
伊万里有田共立病院	●月～金	●	●要予約	●要予約	●要予約	隅田病院	●	●要予約			
伊万里松浦病院	●	●		●要予約	●要予約	立石医院	●	●			
内山産婦人科医院			●			たなか内科クリニック	●				●要予約
大川野クリニック	●	●要予約				夏秋医院	●				
岡村医院	●	●要予約			●要予約	西田病院	●	●		●要予約	●要予約
おぜきホームクリニック	●					伸びる・こじまクリニック	●	●			
小副川医院	●	●			●要予約	浜田産婦人科クリニック			●		
加茂医院	●					日高医院	●				
きたじま整形外科	●					古川内科クリニック	●	●			
口石病院	●	●要予約				堀田病院	●				
小島医院	●	●				前田病院	●	●			
小島病院	●	●				水上医院	●				
産婦人科南ヶ丘クリニック			●			山口病院	●	●			
助廣医院	●					山元記念病院	●	●		●	●要予約

② 集団健診で受ける 【持参する物】 保険証・受診票・料金

実施場所	実施日	健康診査	肝炎 ウイルス	前立腺 がん	胃がん (バリウム) ※定員70 人、要予約	大腸がん (容器配布)	子宮頸 がん	乳がん ※定員55 人、要予約	肺がん	骨粗しょう症 ※定員20 人、要予約	
受付開始時間		8時30分				9時30分	10時	8時30分			
市民センター	6月18日(火)・19日(水)・ 20日(木)・21日(金)・24 日(月)・25日(火)・28日(金)	●	●	●	●	●	●	●	●		
	9月21日(土) ※要予約	●	●	●	●	●	●	●	●		
	10月8日(火) ※要予約 (受付時間) 午後5時～7時						●	●		●	
	10月13日(日) ※要予約	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
立花公民館	6月5日(水)	●	●	●	●	●					
	9月17日(火)								●	●	
	9月18日(水)						●	●			
黒川公民館	5月24日(金)	●	●	●	●	●					
	8月21日(水)						●	●	●	●	
波多津公民館	5月23日(木)	●	●	●	●	●					
	8月20日(火)						●	●	●	●	
南波多公民館	5月29日(水)	●	●	●	●	●					
	10月15日(火)						●	●	●	●	
大川公民館	5月31日(金)	●	●	●	●	●					
	9月2日(月)						●	●	●	●	
松浦公民館	5月30日(木)	●	●	●	●	●					
	9月3日(火)						●	●	●	●	
二里公民館	6月14日(金)	●	●	●	●	●					
	9月24日(火)						●	●			
	9月25日(水)								●	●	
東山代公民館	6月3日(月)・4日(火)	●	●	●	●	●					
	9月11日(水)						●	●			
	9月12日(木)								●	●	
楠久公民館	6月11日(火) (受付時間) 午前9時～10時					●			●		
川南集会所	6月11日(火) (受付時間) 午後1時30分～2時30分					●			●		
山代公民館	6月11日(火) (受付時間) 午前11時～11時30分					●			●		
	6月12日(水)・13日(木)	●	●	●	●	●					
	9月10日(火)						●	●		●	

利用しませんか まちづくり出前講座

市は、皆さんの身近な生活に関わる行政情報を提供し、市民参加によるまちづくりをめざすため『まちづくり出前講座』を開催しています。平成30年度は、開催回数245回、延べ8,148人の参加がありました。市職員が皆さんのもとへ出向き、知りたいことや聞きたいことなどについて話をします。希望する場合は、下記のメニュー表から講座名を選んで申し込んでください。



- **対象** 市内に在住、通勤または通学しているおおむね10人以上の団体
 - **時間** 午前9時から午後9時までの間で、2時間以内
 - ※土・日曜日、祝日を希望する場合は、担当課と調整後に決定します。
 - **場所** 市内のみ（受講場所は申込者で確保してください）
 - **講師料** 無料
 - **申込方法** 受講予定日の2週間前までに、申込書をまちづくり課に提出してください。ファックスやメールでも受け付けます。
- ※申込書とメニュー表は、まちづくり課、各町（地区）公民館、市民センター、生涯学習センター、市民図書館、市民交流プラザに備え付けています。また、市のホームページからもダウンロードできます。
- **申込・問合せ先** まちづくり課まちづくり推進係（☎2114・FAX27213）
メールアドレス machizukuri@city.imari.lg.jp

◆ 令和元年度 まちづくり出前講座メニュー表 ◆

ジャンル	番号	講座名
市 政	1	市政の動きについて（市長講話）
	2	行政改革について
	3	第6次伊万里市総合計画について
	4	伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
	5	伊万里市のファシリティマネジメントについて
	6	考えてみましょう！『男女協働参画』
	7	伊万里市の家計簿（財政）
	8	予算のみかた～税金の使われ方から財政状況まで～
	9	ふるさと納税制度について
	10	食のまちづくりについて
	11	市民との協働によるまちづくり（地域づくり推進事業を含む）
	12	伊万里市の国際交流について
	13	伊万里市の多文化共生について
	14	伊万里湾の開発について
まち づく り	15	伊万里市の公共交通について
	16	道路の話
	17	都市計画の話
	18	地籍調査の話
	19	下水道の話
福 祉 ・ 健 康	20	伊万里市の婚活推進事業について
	21	国民健康保険について
	22	後期高齢者医療制度について
	23	高齢者福祉について
	24	介護保険について
	25	認知症サポーター養成講座
	26	介護予防（百歳体操など）について
	27	地域包括ケアシステムについて
	28	生活習慣病予防について
	29	健康づくりについて
	30	知っておきたい子どもの病気と手当
	31	障害者総合支援法について
	32	生活保護制度について
	33	伊万里市の子育て支援の取り組みについて

ジャンル	番号	講座名
く ら し	34	伊万里市の防災について
	35	市税について
	36	消費者トラブル防止について
	37	国民年金について
	38	木造住宅の耐震化について
	39	水道の話
	40	防火教室
	41	救急教室
	環 境	42
43		ごみの分別とリサイクルについて
44		犬・ねこの飼い方について
45		伊万里市の環境の状況
産 業 ・ 観 光		46
	47	伊万里市の林業・水産業について
	48	伊万里市の商工業について
	49	伊万里市の観光について
	50	農業者年金について
	51	農地の転用、売買、貸借について
教 育 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ	52	子どもの生きる力について
	53	家庭教育について
	54	青少年の育成について
	55	人権・同和問題について
	56	伊万里の文化財
	57	伊万里の史跡めぐり
	58	伊万里の資料館見学ガイド
	59	図書館のデータベース活用方法
	60	家読について
	61	絵本の見せ方、読み方、選び方
	62	いきいき脳活！音読教室
	63	新体力テスト及びニュースポーツの指導
選 挙	64	明るい選挙について
そ の 他	65	その他（希望講座を相談してください）

※この講座は、苦情や陳情の場ではありません。



その気持ち、誰かを笑顔にさせる種

5月5日(日・祝)～11(土)
児童福祉週間

次世代を担う子どもたちのために、子どもを取り巻く諸問題に積極的に関心を向け、地域のみならず子育てを支援しましょう。市では、昭和56年から子どもたちの健やかな成長を願って『こいのぼり掲揚活動』を実施しており、市役所、保育園などで掲揚しています。『こいのぼり』をお持ちの家庭でもぜひ掲げて、伊万里の空にたくさんの『こいのぼり』を泳がせましょう。

● 問合せ先

子育て支援センターぼっぼ (☎☎☎5197)

ふるさと伊万里で就職しませんか
『伊万里の“いい職”相談会』を開催

市内での就業を希望する大卒予定者やU・Iターン希望者などを対象に、企業合同求人説明会を開催します。

- 日時 6月15日(土) 午後1時～4時
- 場所 市民センター
- 内容 市内の企業20社程度による合同求人説明会、企業ブースでの個別相談
- 参加料 無料
- 問合せ先
▷ 企業誘致・商工振興課就活支援室
(☎☎☎2184)



有害鳥獣駆除に
ご協力ください

農協と市では、イノシシやカラスなどの有害鳥獣による農作物の被害を軽減するため、伊万里市猟友会の協力のもと、わなや銃器による駆除を行います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

● 駆除期間

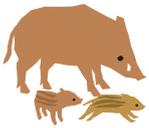
5月1日(水)～
令和2年2月29日(土)

● 注意点

▽ 有害鳥獣を駆除するためには、狩猟免許や市からの許可が必要です。免許や許可なく、わなを仕掛けた場合は違法行為となります。
▽ 野山に入るときは、目立つ服装をしたりラジオを携帯したりするなど、人がいることが分かるようにしてください。

● 問合せ先

- 農業振興課営農流通係 (☎☎☎2557)
- 農山漁村整備課林務水産係 (☎☎☎2591)
- J A伊万里営農振興課 (☎☎☎5560)



狩猟免許の
新規取得者を支援

市では、新規に狩猟免許を取得し、イノシシやカラスなどの有害鳥獣駆除に最低3年以上取り組み人に対し、狩猟免許取得経費の一部を助成します。

◆ 狩猟免許試験補助制度

● 対象者

平成31年4月1日現在で65歳以下の者

● 助成金額

▽ わな猟 上限5万円
▽ 銃猟 上限6万円

● 申込期限 6月26日(水)

● 申込・問合せ先

農業振興課営農流通係 (☎☎☎2557)

◆ 狩猟免許試験

● 試験日・試験会場

- ▽ 7月17日(水) 唐津市
- ▽ 8月1日(木) 佐賀市
- ▽ 8月4日(日) 佐賀市
- ▽ 令和2年1月26日(日) 佐賀市

※ 狩猟免許試験についての詳細は、佐賀県のホームページをご覧ください。

● 申込期限 各試験日の2週間前まで

● 申込先 伊万里市猟友会 (☎☎☎8837)

2019工業統計
調査を実施します

6月1日現在で工業統計調査を行います。従業者4人以上で、製造業に属するすべての事業所が対象です。

5月中旬から6月にかけて調査員が訪問しますので、調査票への回答などご協力をお願いします。

※ 簡単・安心なインターネット回答をご利用ください。
※ 調査内容は統計法に基づき秘密が厳守されます。

● 問合せ先

情報広報課市民サービス係 (☎☎☎5491)

猫の避妊去勢手術
費用の一部を補助

猫がみだりに繁殖するのを防ぐため、猫の避妊去勢手術費用の一部を補助します。

● 補助金額

1頭につき2000円
※ 1年度1世帯につき、1頭までの補助となります。

※ 手術を行う前に必ず申請が必要で、詳しくは問い合わせてください。

● 問合せ先 環境課生活環境係 (☎☎☎2144)

伊万里市国保健康マイレージ事業の案内

定期的な健康診断の受診や運動など、自主的な健康づくり活動を行った場合に一定のポイントを付与し、ポイントがたまると特典を交付します。

● **対象者** 特定健診の対象となる40歳以上の国民健康保険被保険者

● **ポイント・付与対象**

▽15ポイント 特定健診、人間ドックの受診

▽5ポイント がん検診の受診

▽1種類につき5ポイント。2種類まで、週1回

以上の定期的な運動の実施
※対象期間は1月1日～12月31日

● **達成要件** 25ポイント以上

● **ポイント特典(400人)**

ふるさと応援寄附金の返礼品(2000円相当)から希望の一品を交付



● **ポナース特典(400人)**

ポイント特典申込者が、前年度の特定健診を受けていない国民健康保険被保険者を紹介し、紹介された人が令和元年内に特定健診を受診すれば各種がん検診(前立腺、肺、大腸、胃、子宮、乳)すべての無料クーポン(令和2年度がんの集団検診用)を交付

※ポイント特典・ポナース特典は申込者多数の場合は抽選となります。

※ポイントカード兼特典申請書は、特定健診会場と市民課で入手できます。また、市ホームページからダウンロードもできます。

● **問合せ先**

市民課年金保険係

☎22153

自宅に薬の飲み残しはありますか

飲み残しの薬をそのままにしておくと、古い薬を飲んで飲み間違いの原因になります。また、勝手な判断で薬を飲んでしまうと、思わぬ副作用が起きることがあります。

飲み残しの薬を「かかきつけ薬剤師・薬局」に持っていくと、薬剤師が必要な薬か処分した方がよい薬かを判断します。薬は正しく飲むことで本来の治療効果が期待できます。飲み残しの薬を減らすことで医療費の削減にもつながります。

※薬局では『おくすり整理相談バッグ』を無料で渡しています。薬や健康について気軽に相談できる『かかきつけ薬剤師・薬局』を持ちましょう。

● **問合せ先**

▽一般社団法人佐賀県薬剤師会 (☎095228931)

▽県後期高齢者医療広域連合 (☎095228476)



住宅耐震診断費臨時補助・住宅耐震改修費補助

大地震は、いつどこで起きてもおかしくありません。市では、熊本地震で多くの古い住宅が被害を受けたことから、市内にある住宅や建築物の所有者などが耐震診断を行う場合の住宅の耐震診断補助制度を臨時的に拡充するとともに、新たに耐震改修補助制度をスタートさせました。

耐震診断や耐震改修の実施を促進し、建物の耐震性への不安解消と、震災に強いまちづくりを目的とした制度です。

※耐震診断費臨時補助制度は令和2年までです。

● **補助対象**

昭和56年5月31日以前に建築または工事に着手した、所有者自らが居住する1戸建て住宅

● **補助内容**

耐震診断費用の6分の5を補助します。

【現況図面がある場合】

耐震診断費 6万円
補助額 5万円
自己負担額 1万円

【現況図面がない場合】

耐震診断費 9万円
補助額 7万5千円
自己負担額 1万5千円

耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、耐震改修費用(限度額280万円)の23%を補助します。

【例1】

工事費用 100万円
補助額 23万円
自己負担額 77万円

【例2】

工事費用 350万円
補助額 64万4千円
自己負担額 285万6千円

※詳しい申請の方法や耐震診断については市のホームページに掲載しています。

トップページで

耐震診断

検索

● **問合せ先** 都市政策課建築住宅係 (☎2464)

市税の全期前納報奨金制度を廃止します

令和元年度から、市県民税(普通徴収)と固定資産税の全期前納報奨金制度を廃止します。

この制度は、戦後の混乱した経済状況の中で、税収の早期確保と納税意識の向上などを目的として創設されました。しかし、社会情勢が大きく変化した現代では、納付の利便性が高まってきたこともあり、導入時の目的は達成されたと考えられ、多くの自治体で制度を廃止しています。

本市においても、特別徴収事業所や口座振替利用者の増加、コンビニエンスストアやアプリケーションソフトを使った収納など、納付方法が多様化し利便性が向上するなど、納税環境が大きく変化しています。

また、本市では厳しい財政状況が続いており、さまざまな事業の見直しを行う中で、前納報奨金の財源についても、多方面に活用したいとの考えから、制度を廃止することとしました。

これまで、この制度を利用して、早期に納付されていた皆さんには、制度廃止への理解

と納期内納付への協力をお願いします。

なお、制度は廃止しますが、これまでと同じように、納付書または口座振替により一括で納付することができます。

●納付方法

▽納付書
全期または期別のいずれかで納付してください。バーコードが付いている納付書は、コンビニエンスストアやスマートフォン決済(ヤフーアプリ、PayB)でも納付できます。

▽口座振替

全期前納から各期納付、または各期納付から全期前納へ納付方法を変更する人は、税務課で変更の届け出をお願いします。届け出がない場合は、これまでと同じ方法で口座振替します。

●問合せ

税務課収納対策室

※全期前納報奨金とは、市県民税(普通徴収)と固定資産税を対象として、第1期の納期限までに全期分を一括納付した人に交付する報奨金のことです。

改元に伴う市文書の取り扱い

『平成』から『令和』に元号が改められたことに伴い、5月1日以降に本市が発出する文書については、次のように取り扱うこととします。

▽年表示

『令和』とします。初年の表示は『令和元年』とします。

▽年度表示

改元日以降は当年度全体を通じて『令和元年度』とします。

ただし、事務処理の都合上、文書によっては『平成31年度』と表示する場合があります。

また、改元日以前に作成した文書において、『平成』を用いて改元日以降の年を表示している場合であっても、有効なものとなります。

●問合せ

総務課行政係

(☎)2123



オオキンケイギクは『特定外来生物』です

オオキンケイギクは5月から7月ごろにかけて鮮やかな黄色い花をつけ、道端や河原などでよく見かけます。しかし、きれいな花だからといって、**自宅の庭や花壇には絶対に植えないでください。**

オオキンケイギクは、日本の生態系に重大な影響を及ぼすおそれがある植物として、外来生物法による『特定外来生物』に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。

オオキンケイギクが庭などに生えているのを見かけたら駆除しましょう。しかし、オオキンケイギクは**生きたまま移動させる、保管するなどの行為が禁止されています。**処理をする際には、**根から引き抜いたものを2、3日天日にさらして枯死させるなどしたあとで、燃えるごみとして処分してください。**場所によっては、除草剤による駆除も効果的です。繁殖が広がらないようにするためには、種子をつける前に駆除することが望まれます。

●問合せ 環境課生活環境係 (☎)2144



オオキンケイギク
提供：九州地方環境事務所

市観光アドバイザーに JALの山口良明さん

日本航空株式会社（JAL）九州支社販売部で統括マネジャーを務める山口良明さんが、市観光アドバイザーに就任し、4月1日、市から委嘱状が交付されました。本市と、観光振興や人材育成などを通じた地域活性化に関する包括連携協定を締結しているJAL。山口さんは協定に基づく3人目のアドバイザーで、3月に退任した三輪宗一郎さんの後任として、伊万里の観光戦略への助言などを行います。山口さんは、「まずは伊万里をよく知ることが大事だと思う。いろんな役割が考えられるが、できることにベストを尽くしたい」と抱負を語りました。



深浦弘信市長から委嘱状を受け取る山口さん（左）

ふるさと伊万里 就業奨励金制度

●対象 ①～⑧全てに該当する人

- ① 市外に2年以上居住していた人で、平成30年7月1日以降に市内に転入し、転入後6か月以内に市内の中小企業などに常用労働者として就職した人、または、平成30年7月1日以降に市内の中小企業などに常用労働者として就職し、就職後6か月以内に市内に転入した人
 - ② 6か月以上継続して市内の中小企業などで就業した人で、以降継続して就業が見込まれる人
 - ③ 転入日時時点で40歳未満の人
 - ④ 雇用保険、健康保険、厚生年金に加入している人
 - ⑤ 市税などを滞納していない人
 - ⑥ 転勤や季節労働による一時的な転入ではない人
 - ⑦ 国家公務員または地方公務員でない人
 - ⑧ 過去に当奨励金の交付を受けていない人
- ※詳しくは市ホームページで確認してください。
- 奨励金額 1人につき20万円
- 問合せ 企業誘致・商工振興課 就活支援室（☎2184）

市役所庁舎進入路での 安全確認のお願い

来庁する人や車の安全確保のため、市役所庁舎進入路の白線を引き直しました。車で来庁する際は徐行し、道路の案内表示に従って通行してください。皆様のご協力をお願いいたします。

●問合せ 財政課管財係
（☎2113）



白線を引き直した市役所庁舎進入路

狂犬病予防注射を再実施します

狂犬病の予防注射を再度実施します。5月12日（日）までの通常期間（日程や場所は広報伊万里3月号・市ホームページに掲載）に済ませない飼い主は、最寄りの場所で受けてください。

●問合せ 環境課生活環境係
（☎2144）

- 料金 予防注射 3,150円（注射済票代含む）
※新しく犬を飼った場合は、別途登録料（3,000円）が必要です。
- 市内の獣医科医院など
 - ▷あつぶる動物病院 ▷おさ動物病院
 - ▷鈴木犬猫病院 ▷田中動物病院
 - ▷富沢動物病院 ▷山口獣医科医院
 - ▷伊万里有田地区農業共済組合
 - ▷I. DAC

月日	場所	時間
6月4日（火）	大坪公民館	9:00～9:30
	市民会館	10:00～10:30
	牧島公民館	11:00～11:20
6月6日（木）	立花公民館	9:00～9:20
	大川内公民館	9:30～9:50
	松浦公民館	10:10～10:30
	大川公民館	10:50～11:10
	南波多公民館	11:30～11:50
	波多津公民館	13:00～13:20
	黒川公民館	13:40～14:00
	山代公民館	14:20～14:40
東山代公民館	15:00～15:20	
	二里公民館	15:40～16:00

※どの場所でも受けられます。
※予防注射の通知ハガキが届いている人は必ず持参してください。
※上記の日程で受けられない場合は、獣医科医院などで済ませ、環境課で注射済票（550円）の交付を受けてください。

消防協力者に感謝状を贈呈

建物火災に際し、逃げ遅れた住人を助けたとして、3月22日、伊万里・有田消防本部は、立石潤さん（東山代町）に感謝状を贈呈しました。

2月28日、立石さんは自身が入居する共同住宅で、火元となった部屋から助けを求めていた高齢の女性をベランダ伝いに救出。さらに、火災に気付いていなかった別の部屋に住む高齢の女性に対しては、避難を呼びかけ誘導しました。

感謝状を受け取った立石さんは、「無我夢中でした。助けられてよかったと素直に思います」と話しました。



↑伊万里・有田消防本部で感謝状を贈呈された立石さん（中央）

株式会社奈雅井が伊万里港の振興のために寄付

港湾運送事業などを手がける株式会社奈雅井（山代町）が、伊万里港の振興のために、1000万円を市に寄付しました。3月18日、市役所を訪問し、深浦弘信市長に目録を手渡した今泉清美代表取締役社長は、「伊万里港のコンテナ取扱量は3年連続で過去最高を更新した。今後も努力して多くの荷物を取り扱っていきたい」と話しました。深浦市長は、「伊万里港の発展は市の最重要課題。寄付金を有効

に使い、発展の起爆剤にした」とお礼を述べました。



↑深浦市長から感謝状を贈られる今泉社長

5月は水防月間です

いざというときのために、水害への備えをしましょう。

事前に、貴重品、衣類、非常用食品などを準備し、各家庭に配布されている『わがまち・わが家の防災マップ』で避難経路や避難場所を確認しておきましょう。

※『わがまち・わが家の防災マップ』は、市のホームページにも掲載しています。

●問合先 土木管理課管理係
☎22484

伊万里有田焼伝統工芸士会伊万里地区の会員が経済産業大臣表彰などを受賞

3月26日、伊万里・有田焼伝統工芸士会伊万里地区の会員3人が市役所を訪れ、深浦弘信市長に各種受賞の報告をしました。

市川浩二さんは、第21回日本伝統工芸士会作品展で広川町長賞を、青木妙子さんと梶原真理江さんは、平成30年度伝統的工芸品産業功労者等表彰で、それぞれ経済産業大臣表彰、九州経済産業局長表彰を受賞しました。



受賞を報告した市川さん（右から2人目）、青木さん（同3人目）、梶原さん（同4人目）

松尾勝馬さんが寄付「畜産業の振興などに役立てて」

4月3日、肉用牛の牧場を経営する松尾勝馬さん（黒川町）が、伊万里牛の生産振興などに役立ててほしいと、市に1000万円を寄付しました。松尾さんは昨年も同額を市に寄付しており、今回が2回目となります。市役所を訪れた松尾さんは、深浦弘信市長に、「ICT化で農業も変化している。新しい時代の農業に応じた生産者の支援などに使ってください」と話しました。

4月3日、肉用牛の牧場を



↑深浦市長に目録を手渡す松尾さん

ご寄付
ありがとうございました

次の方からご寄付をいただきました。

厚くお礼申し上げます。

※3月1日～31日受付分

（敬称略、希望者のみ掲載）

鉛筆削り器 22個

伊万里商工会議所女性会

大川小学校体育館暗幕

8枚

大川町コミュニティ運営協議会

▼は篤志寄付です。